

よっ葉だより

2020年
2月17日号
No.592

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

2019年度のよっ葉の体験にたくさんのご参加・ご協力をありがとうございました。

昨年4月の茨城から始まったよっ葉の農業体験、群馬、栃木の各地で15回開催しました。年度最終の下野市・秋山さんの里山での落ち葉さらい(1月25日)は、毎年多くの方が楽しみに参加して下さる一大イベント! 里山の落ち葉をさらって堆肥にし、その堆肥で農作物を作ることは、単独前にはどこの地域でも当たり前に行われていた生活の営みでした。しかし、石油から化学肥料が大量に作られるようになり、人が入らなくなった里山は荒れて放置され、いつの間にか姿を消し続けています。秋山さんの里山での作業は、自然の恵みが持続可能な環境づくりにつながっていることを、大人も子どもも体感することが出来ました。



みんなで運びます!

今回のお昼には、恒例の高橋徳治商店のおでん、秋山さん特製のしもつかれと赤飯に12月の農業体験で収穫した大根を、秋山さんが干して漬けてくれた沢庵も登場! 添加物が一切入らない、昔ながらの沢庵の味に「美味しい!」、「こういう沢庵が食べたかった!」との声をいただきました。

～参加者の声～

- ・落ち葉さらい、あれだけの量を家族だけでやろうと思うと大変な作業だと思いますが、自然を循環させて農業をして下さっているのは、本当にありがたいことです。(M・Hさん)
- ・毎年恒例になっています。天気も良くて良かったですね! 家族で外で体を動かす

ことがないので新鮮です。楽しみにしていた焼き芋やおでん、赤飯など、どれも美味しく、特に「しもつかれ」は食べやすくて絶品でした!! (M・Sさん)

- ・家族揃って、一年を通じて一番楽しみにしているイベントです。体を動かして美味しいお昼ご飯を頂き、自分たちで集めた落ち葉の力を利用して育ったおいしい野菜をいただく... この循環の一部になれることがありがたいです。イベントの翌日の腕や足のちょっとした筋肉痛も含め、毎年楽しませてもらっています。(M・Sさん)

- ・生産者に会ったり、作られている場所を見たり、支えてくれる人やよっ葉の人に会ったりすると、いつも食べている物たちがすぐ身近に感じられ愛おしくなります。そしてより美味しく

感じます。(Tさん)

- ・少なくなった里山の大切さを、子どもたちに教えたくて参加させて頂きました。作物を作る手伝いを、少しでも協力させていただけたらいいかなと思いました。(中里さん)

2020年度も多くの皆さんに楽しんでもらえるよう、頑張ります! 食の安全や身の回りの環境を守ることは、毎日の生活と深くつながっています。よっ葉生協の農業体験や交流会、勉強会などを通じて、身近な事に疑問や関心を持ち、考えて行動していく人が増えることで、子どもたちの未来をより良いものに変えていくことができます。

理事長 倉持



落ち葉を集めて



焼き芋



長くつが隠れるほどの落ち葉を踏みつぶします

2020年度 委員会メンバーを募集します！

◎地区委員会

- 那須塩原委員会** ●活動場所：那須塩原市内
 - 定例会：《場所》稲村公民館など
《日時》平日9：00～11：00（月1回程度）
 - 食を中心に料理教室、みそ作りなどを企画しています。
★お子様連れOK！一緒に活動しませんか？
- 宇都宮南委員会** ●活動場所：宇都宮市内
 - 定例会：《場所》市内地区市民センター
《日時》月1回10：00～12：00
 - 産地見学やイベント企画など楽しく活動してみませんか？
- 宇都宮北委員会** ●活動場所：宇都宮北部から高根沢近辺
 - 定例会：《場所》市内地区市民センター
《日時》月1回10：00～12：00
 - みんなで楽しく活動しています。イベントを企画したり、産地見学も計画中です。お子さん連れOK！一緒に活動してみませんか？
- 足利委員会** ●活動場所：足利市内、近郊
 - 定例会：《場所》市民活動センター、助戸公民館
市民プラザ2Fなど
《日時》月1回（メンバーの都合を考慮します）
 - 年齢・性別は問いません。楽しく、無理なく活動しましょう。
- 真岡委員会** ●活動場所：上三川町、真岡市、近郊
 - 定例会：《場所》主に上三川町の公民館
《日時》平日10：00～12：00（月1回程度）
 - みんなで楽しくやりましょう。ためになる情報がたくさん。
小さいお子さんがいても大丈夫です！
- 栃木委員会** ●活動場所：栃木市
 - 定例会：《場所》とちぎ市民活動推進センター「くらら」他
《日時》月1回程度10：00～12：00
（メンバーの都合を考慮します）
 - 初めての方大歓迎です。みんなで楽しく活動しましょう！
- 小山委員会** ●活動場所：小山市内など
 - 定例会：《場所》よつ葉生協本部 会議室他（小山市）
《日時》月1回（メンバーの都合を考慮します）
 - 一緒に楽しく活動しましょう！
- 前橋・高崎委員会** ●活動場所：前橋市内及び高崎市内
 - 定例会：《場所》公民館など
《日時》月1回（メンバーの都合を考慮します）
 - 活動始めて間もない委員会です。一緒に創り上げる楽しさを共感しませんか！お待ちしております。
- 伊勢崎委員会** ●活動場所：伊勢崎市内、近郊
 - 定例会：《場所》よつ葉生協伊勢崎事務所
《日時》月に1回程度（第二木曜日予定）
 - いのちと健康な暮らしを守るため、みんなで知恵を出し合って楽しく、ためになる活動を行っていきましょう。
- 太田委員会** ●活動場所：太田市内、近郊
 - 定例会：《場所》よつ葉生協太田事務所
《日時》月に1回程度（メンバーの都合を考慮します）
 - 委員みんなでやってみたいこと、知りたいことを出し合って、和気あいあいと活動しています。自分のため、家族のため、地球のためにより良い生活を送れるよう一緒に学んでいきませんか。気軽に参加してくださいね。
- 鹿沼地区委員会** ●活動場所：鹿沼市内
 - 定例会：《場所》かぬま市民活動広場ふらっと他
《日時》月1回（メンバーの都合を考慮します）
 - みんなで楽しく活動しましょう！お子様連れでも大丈夫です。
- つくば地区委員会** ●活動場所：つくば市内、つくば近郊
 - 定例会：《場所》つくば市近郊
《日時》月1回程度
 - お子様連れで活動しています。一緒に楽しく活動しましょう！



～2020年度「地区委員会」「専門委員会」の委員を募集します！～

組合員が自主的に活動するよつ葉生協の委員会。食べもの・くらし・環境・・・などについて、話し合いながら各地でさまざまな行事を企画しています。委員会活動を通じて、よつ葉生協の輪を広げていきましょう。託児はありませんが、お子さん連れの参加も大歓迎ですよ！

「地区委員会」・・・お住まいに近い地域で活動してくれる方
「専門委員会」・・・興味のある分野で活動してくれる方

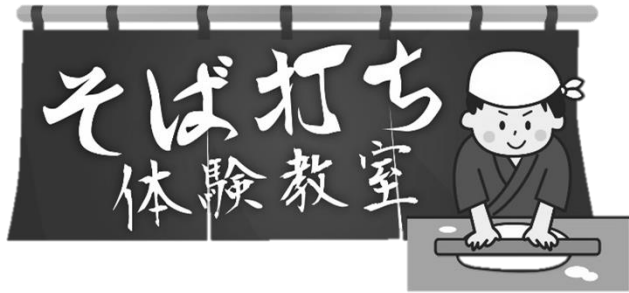
- 応募条件 よつ葉生協の組合員で、継続的に商品を購入している人
- 締切日 2020年3月13日（金）
- お問い合わせ よつ葉生協 組合員活動室 須田
TEL 0120-07-1613

●P4の共通申込書に、参加したい委員会名、会員コード、氏名、住所、電話番号を記入してください。

◎専門委員会

- 環境委員会**
 - 定例会：《場所》よつ葉生協本部、公民館他（小山市内）
《日時》月1回程度10：00～
（メンバーの都合を考慮します）
 - 環境について知りたいことや、やりたいことを一緒に活動しましょう！気軽に参加しませんか？
- 文化委員会**
 - 定例会：《場所》よつ葉生協本部 会議室（小山市）
《日時》月1回程度10：00～12：00
（メンバーの都合を考慮します）
 - 心の豊かさを求め、月1回程度のミーティングをしています。上映会、街歩きなど楽しい企画を一緒にしましょう。
- まんまの会**
 - 定例会：《場所》よつ葉生協本部 会議室（小山市）
《日時》月1回程度10：00～12：00
（メンバーの都合を考慮します）
 - 食べることの大切さを一緒に考えてみませんか？

4



9月19日(木)下野市涼風公園内のふるさと道場にて、そば打ち講習会を行いました。使用する小山産のそば粉は「くらら」でおなじみのいっすんぼうしで作られたものです。手洗いと身支度を整えてそば打ちの説明を聞きます。

そば粉 500g と小麦粉(中力粉または強力粉) 200g と水 350 cc を用意して各テーブルへ。作業開始からおよそ1時間くらいでそばが打ちあがり、自分で食べる分を切ります。大きな鍋の熱湯で茹でる事1分20秒(太い麺の場合はもう少し長い時間で)よつ葉のめんつゆとわさび、葉ねぎで美味しくいただきました。「自分で打ったそばは美味しかったが、講師が打ったそばを食べると違いが良くわかりビックリです」等、ご意見をいただきました。



打ったそばは美味しかったが、講師が打ったそばを食べると違いが良くわかりビックリです」等、ご意見をいただきました。

そば打ちの注意点としては、材料は正しく計り、水は入れすぎないように。水回しは手早くしっかり行なう(八割はここで決まるくらいです)。丸のし、角出しは厚みが均一になる様にのす。うち粉はしっかりと振る。そば切りは幅を揃えて切る。つゆは前もって冷やしておく。そばを洗う水は氷を使い濁りが無くなるまで。

そばの栄養は水溶性なので茹で汁は必ずいただきましょう。そして、そばは三だてと云い、「引きたて、打ち立て、茹でたて」ですので、ゆで上がった後早速召し上がってください。



よつ葉太陽光発電報告

○2019年10月30日から11月27日(29日間)の太陽光発電量は、10,937kWhでした。CO2削減量は3,440kg(18Lの灯油缶を145本燃焼した量)です。

○2019年11月28日から12月25日(28日間)の太陽光発電量は、7,661kWhでした。CO2削減量は2,409kg(18Lの灯油缶を101本燃焼した量)です。

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお問い合わせください。

古着を集めて海外支援「フクサポ」事業のお知らせ

足利市女性団体連絡協議会の活動を通して海外支援をしてみませんか。あなたのおうちの眠っている衣料をただ捨てるのではなく「フクサポ」へ送ってお部屋もスッキリ!あなたの送った衣料が支援活動やECO活動にもつながります。

回収期間 3月2日(月)~12日(木) 8:30~17:00(火、土、日を除く)

回収場所 男女共同参画センター2F 女性団体事務室(市民プラザ本館内)
(栃木県足利市朝倉町264)

※よつ葉生協では回収していません。各自、個人にて持参してください。

主催 足利市女性団体連絡協議会事業部

問合せ 事務局(人権・男女共同参画課)

TEL 0284-73-8080 FAX 0284-73-8066

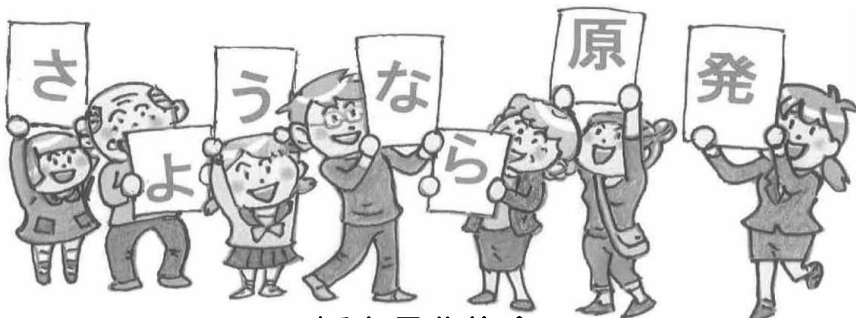
※宅配、郵送での受付もしています(料金は自己負担)。8:30~17:00に届くように指定して下さい。ご協力お願い致します。

回収できるもの

- ・着用できる衣料(洗濯済のこと)
- ・クツ、カバン、アクセサリ、帽子、ネクタイ等
- ・靴下や下着、タオルは新品のみ(未開封やタグ付き)

回収できないもの

- ・制服や体操着、企業名の入っている作業着
- ・不衛生な衣類(カビ・虫食い・未洗濯・血液などの付着・大きなシミ汚れなど)
- ・破損や劣化して商品として使用が出来ないもの
- ・ぬいぐるみやカーテン・布団などの着用出来ないもの
- ・同じ型、同じデザインの衣料が10着以上になる場合



●イベント 第5回 栃木県北集会

●日時 3月8日(日)

●集合場所 西那須野公民館 多目的ホール
(栃木県那須塩原市太夫塚1丁目194番地78)

★★プログラム★★

12:45 プレコンサート

13:00 開始・あいさつ

13:30 お話 伊東達也氏

原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員
原発事故被害いわき市民訴訟原告団長

「原発ゼロをめざすたたかい!」

14:46 黙とう

15:00 西那須野駅までパレード ~ 流れ解散

●主催 さようなら原発 栃木県北連絡会

●連絡先 高嶋幸雄 TEL 080-3128-9192

第7回 定例理事会報告 1月15日(水)

組合員数(12月20日現在)	加入	脱会	純増	組合員数
	144人	102人	42人	25,883人

<報告・討議事項>

- (1) 「消費者サポートいばらき」への加入・協力について
適格消費者団体は、不当な表示・広告、契約条項、勧誘などをやめるよう団体訴訟での「差止請求」が認められています。これまでに全国21の地域で承認を受けています。茨城県では、15年にわたり消費者と事業者のトラブル、日常生活の諸問題などで相談業務や啓発活動をおこなってきた、NPO法人消費者相談室を核として設立を目指しています。適格消費者団体の認証をめざして活動をすすめるには、多くの団体、個人の協力が不可欠です。安心に暮らせる地域社会を築くため、組織として団体・個人の正会員登録を行い協力していきます。
- (2) 災害マニュアルの検証改定について
毎年の自然災害、今年は、大型台風15号、19号が関東に甚大な被害をもたらしました。

19号では、大規模被災地域がよつ葉生協の業務地域であったこと、週末に掛けた上陸だったことから、関係者の被害確認や事前打ち合わせが十分行えていなかったことなど反省点を出し合い、事業継続計画(災害時マニュアル)を改定しています。避難訓練や危機管理会議を毎年度実施しながら、非常時に迅速な対応がとれるようにしていきます。

- (3) 農法学習会などの交流企画の実施について
2/15(土)~16(日)に民間稲作研究所の総会・シンポジウム、2/20(木)によつ葉生協農産部会が開催されます。循環型有機農業の事例発表や有機農業団体の取り組みと農法交流などが行われます。産地間、農業技術の交流を図っていきます。また同時に特別栽培の農家も有機栽培の技術を知る機会ともなっています。



ネオニコチノイド系農薬不使用アップルファームさみずのりんご便りが届きました



私たちのネオニコチノイド系農薬を使用しない取り組みをご支援いただきましてありがとうございます。昨年は4~5月にかけての凍霜害に始まり、干ばつ、長雨、さらに10月13日の台風19号の大雨による千曲川決壊。歴史ある隣町のりんご地帯が一瞬にして壊滅状態になってしまいました。そこで私たちと同じ活動している生産者グループも被災してしまいました。水い時をかけて作り上げたものが、一瞬にしてなくなってしまうという怖さを感じているところです。令和2年はどのような年になるのでしょうか。昨今の温暖化の影響で天候が読めない状況になっています。その中で一般栽培の半分の農薬数で、さらにネオニコ系農薬を使用しないという栽培は非常に困難を伴うことであります。しかし、今までの経験をもとに来年度も「脱ネオニコ」にチャレンジしてみようと思います。

(生産者) 関 彰



私たちのネオニコチノイド系農薬を使用しない取り組みをご支援いただきましてありがとうございます。今年は梅雨時に雨が多かったために病気の被害が多く見られます。「ふじ」は特に「すす点・すす斑病」と呼ばれる表面が点状またはスス状に汚れているものがありますが、可食部に影響はなく口にして頂いても問題ありません。また、今年も鳥による食害が多く見られ、ちょっとずつ多くのりんごをついばむことが頭の痛い問題となっています。虫についてはネオニコ系農薬を使用していないため、今年もがくあ部(りんごのおしりの部分)にクワコナカイガラムシが住んでいるりんごが多くありますが、お召し上がりの際にその部分だけ取っていただければ問題ありません。

(生産者) 浦辺 政史



私たちのネオニコチノイド系農薬を使用しない取り組みをご支援いただきましてありがとうございます。お約束した3回のお届けも最後となる「ふじ」をお届けさせていただきます。この文章を書いている今現在、こころりんご村には全く雪が積もっていません。1月なのに雨が降る日もあります。私が生きてきたこの40年でこんなことは今までありません。ここ5年だけでも本当に気候が変わったと思われられます。今後も温暖化や大型台風によって代表されるような異常気象が当たり前になる中で、ネオニコ不使用の取り組みもより厳しい栽培環境になることが予想されます。来期も引き続き皆様のご理解・ご支援頂ければ幸いです。2020年こそは穏やかな気候に恵まれますように。

(生産者) 山下一樹

言わずと知れたりんごの王様「ふじ」。甘みと酸味のバランスがとれ、歯ざわりがシャキシャキとしっかりしています。さみずのふじには甘さの中にもコクがあり、黄色みがかかった果肉が特徴です。10月の台風19号の強風により果実表面に枝ずれや傷などの被害が出ております。軽微なものをお届けさせていただきます。自然環境によって左右されるりんごの生育状況をご理解いただけますと幸いです。この時期のりんごは非常に傷みやすくなっております。冷蔵庫に入れお早めにお召し上がりください。



共通申込書

希望する委員会名を□に記入してください

□ 委員会

会員コード 氏名

住所

連絡のつきやすい電話番号☎

備考欄

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(2月1週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	8,800
震災孤児を支援する募金 (910番)	24,800
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	8,700
合計	42,300

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

